

7月6日、第73回“社会を明るくする運動”南区大会が 開催されました。

大会では、毎年、区内の6つの中学校の生徒から、テーマを定めた標語を募集し、表彰を行っています。

今年の応募点数は、2627作品が集まり、（内）12点入選、60点の佳作を選び、区長から賞を受けました。

テーマは「平和」としました。ロシアによるウクライナへの軍事進攻により多くの命が奪われ、傷つき、家族は涙をも枯らしています。

悲惨な状況に対して、改めて「へいわ」の尊さについて思いを標語にして頂きました。

こころ温まる多くの作品に感動を覚えました。



(表彰された生徒代表の感謝のことば)

(写真は加工しています)



また、大会では、京都保護観察所長から、南区長に対し、第73回“社会を明るくする運動”内閣総理大臣メッセージの伝達も行われました。

第73回 社会を明るくする運動

標語 テーマ『へいわ／平和』

武器じゃない誰かとながるその両手	洛南中 二一三	宇衛環奈
平和の木 笑顔の土で 育てよう	洛南高 一七	八木綾音
このほしに生きてるみんな地球人	洛南高 附属中 三三三	秦梓粟
平和への祈り届けと明日を見る	九条中 二一	城元瑛翔
平和への最初の一步 自分から	九条中 三一二	向井希々花
被爆国 平和の大事さうったえる	八条中 一一	棚田優海
よこさない心もその手もあたたかく	八条中 二一一	石戸碧月
折り鶴よ 色鮮やかに翔べ 未来へ	学凌園風 九一一	朴敬洙
記憶から消してはならぬ戦争を	学凌園風 九一三	長谷川竜之介
人として 善意を忘れず 助け合い	久世中 一一二	赤枝良樹
伝えよう 平和への願い 未来へと	久世中 一一五	中嶋隆

社会を明るくする運動
南区推進委員会

区内一円に上記の標語ポスターを掲示しています。



社明旗立ては、6月
25日に区内一斉
に行いました。

写真は、京都の玄関口・東寺での
光景です

また、保護司会では、21日の「弘法さん」の縁日には、更生保護
女性会の皆さんと一緒に啓発活動を行います。